

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

会 社 : 朝日アグリア株式会社
住 所 : 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222番地
電 話 番 号 : 0274-(52)-2722 Fax番号 0274-(52)-3509
緊急連絡先 : 品質管理室 0274-(52)-2722
文 書 番 号 : QC-SDS-KANSAI-103498-01

【製品名】 新ふりかけ君Z

推奨用途及び使用上の制限 : 肥料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的 危険性	爆発物	分類できない
	可燃性または自然発火性ガス	区分に該当しない(分類対象外)
	エアゾール	区分に該当しない(分類対象外)
	酸化性ガス	区分に該当しない(分類対象外)
	高压ガス	区分に該当しない(分類対象外)
	引火性液体	区分に該当しない(分類対象外)
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない(分類対象外)
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない(分類対象外)
	酸化性固体	分類できない
	有機過産化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する 有害性	急性毒性(経口)	分類できない
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない(分類対象外)
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生植細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	分類できない
	生殖毒性・授乳影響	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
環境に対する 有害性	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(呼吸器)
	誤えん有害性	分類できない
	水生環境有害性(急性)	分類できない
	水生環境有害性(慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない



絵表示

注意喚起語

危険有害性情報

【安全対策】

粉じんを吸入しないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【応急措置】

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託し、適正に廃棄すること。

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

： 混合物

組成及び成分情報

化学名又は一般名	CAS RN	官報公示整理番号		濃度又は濃度範囲(wt%)
		化審法	安衛法	
ゼオライト	1318-02-1	-	-	13.1%
結晶質シリカ(石英)	14808-60-7	(1)-548	(1)-548	0.4%

4.応急措置

眼に入った場合

： 眼を擦ったりせず、直ちにきれいな水で十分洗顔する。

皮膚に付着した場合

： ひどく皮膚を刺激することはないが、水で洗い流す。

飲み込んだ場合

： 口の中をゆすぎ、指を喉に差し込んで吐き出させる。

5.火災時の措置

消火方法

： 火災時は保護具を着用し、水・消火剤等で消火に努めること。

適切な消火剤

： 特定しない。

6.漏出時の措置

環境に対する注意事項	飛散したもの、吹き出したものは速やかに粉塵が飛ばない方法で回収する。
人体に対する注意事項	眼に入らないようにする。

7.取扱及び保管上の注意

安全取扱注意事項	容器等を破損しないように取り扱う。破損した場合はテープ等で塞ぐ。 取り扱い後は手を水で洗う。
安全な保管条件	幼児、ペットが誤食しないように保管する。 この肥料には、牛等由来たん白質が入っていますから、家畜等の口に入らないところで保管・使用し、家畜等に与えたり、牧草地等に施用したりしないで下さい。

8.ばく露防止及び保護措置

管理濃度	$E = 3.0 / (1.19Q + 1)$ E: 管理濃度 (mg/m ³) Q: 当該粉じんの遊離けい酸含有率 (%)
許容濃度 日本産衛学会	0.03 mg/m ³ (吸入性粉じん)
ACGIH	
TLV-TWA	0.025 mg/m ³ (呼吸性画分)
設備対策	密閉状態で取り扱う場合には、局所排気装置又は全体排気装置の設置が望ましい。
保護具	
呼吸用保護具	防塵マスク
目、顔面の保護具	ゴーグル
手の保護具	化学防護手袋
皮膚及び身体の保護具	特定はしない。

9.物理的及び化学的性質

【物理・化学的性質】

外観等	2~4mmの粒状品 (JIS篩)
比重又は嵩比重	0.65~0.75
pH	4.5~6.5
製品硬度	1.0~3.0kgf
引火点	データーなし
可燃性	可燃性はない。但し、炎の中で強熱し続けると焦げてアンモニア、炭酸ガス等を発生する為、密閉した室内では強熱し続けないこと。
自然発火点	データーなし

10.安定性及び反応性

反応性	データーなし
化学的安定性	化学的に安定。

11.有害性情報

急性毒性	分類できない
皮膚腐食性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	10×(眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が13.1%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。
呼吸器、皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異性	分類できない
発がん性	CAS番号:14808-60-7が0.4%≥0.1%のため、区分1Aに該当。
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	CAS番号:1318-02-1,CAS番号:14808-60-7が13.5%≥10%のため、区分1(呼吸器)に該当。
誤えん有害性	分類できない

12.環境影響情報

生態毒性	:	データーなし
残留性・分解性	:	製品に含まれる窒素は、土壤中で微生物により分解される。
生体蓄積性	:	データーなし
土壤中の移動性	:	データーなし
オゾン層への有害性	:	データーなし

13.廃棄上の注意

- 1) 飛散防止に関する一般的注意事項による。
- 2) 破棄する際は、関連法規に従って処分する。

14.輸送上の注意

国連番号	:	該当なし
品名(国連輸送名)	:	該当なし
国連分類	:	該当なし
容器等級	:	該当なし
海洋汚染物質	:	該当なし

破損・荷崩れに注意し通行人の眼に入らないようにする。

15.適用法令

- 1) 肥料の品質の確保等に関する法律:登録種類 化成肥料
肥料の品質の確保等に関する法律:登録名称または届出名称 有機入り複合肥料190号
- 2) PRTR法: 対象化学物質 該当なし
- 3) 労働安全衛生法: 通知対象物質 578(結晶性シリカ)
1137(ゼオライト)
- 4) 粉じん則: 鉱物性粉じん

16.その他情報(引用文献等)

- 1) この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。
- 2) また、含有量、物理化学性、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。尚、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであり特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。

引用文献

- JIS Z 7253:2019(日本工業標準調査会 審議 日本規格協会発行)
JIS Z 7252:2019(日本工業標準調査会 審議 日本規格協会発行)
GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmiccs)
職場の安全サイト GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報(厚生労働省)
特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者テキスト(中央労働災害防止協会)